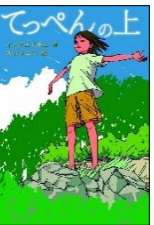
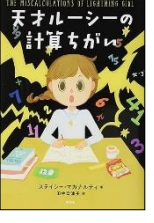


『おおなわ跳びません』 赤羽 じゅんこ／作 静山社 913.67 学級会でおおなわ大会の話をしていたら、双葉が大会に出ないといいだした。うまれつき足が悪い双葉は、自分が出ると勝てないし、迷わくがかかると考えたからだ。 	『リメイク！』 あさだ りん／作 フレーベル館 913.67 由希は、親友の莉奈に強く推されて手芸クラブ長になった。下級生をまとめてバザーの準備も進めるけど、上手いいかない。ビシッとしたクラブ長になれるかな？ 	『はじめての夏とキセキのたまご』 麻生 かづこ／作 ポプラ社 913.67 小学5年生の世夏は、夏休みに田舎に引っ越した。家の周りは山、山、山だらけ。散歩に出かけると、空き地に二人の男の子がいた。世夏は勇気を出して声をかける。 	『にわか魔女のタマユラさん』 伊藤 充子／作 偕成社 913.64 喫茶たまゆらの店主タマユラさんは、ひょうなことから魔女の道具を手に入れます。すると、「ふしぎすてき！」名前をつけると黒ネコと話せるようになります。 	『てっぺんの上』 イノウエ ミホコ／作 文研出版 913.64 おばあちゃんとくらす小学5年生のエナは、悩みをだれにも話せずにいた。ある日、スーパーでよく見かける少年と仲良くなり、二人は勝頂山へ登る約束をする。 	『歩きだす夏』 今井 恭子／作 学研 913.4 小学校最後の夏休み、加奈子が離婚したパパのいる北海道に着くと、迎えに来たパパの隣に知らない女の人がいた。ずっと隠していた不安が現実になってしまうの!? 
『セイギのミカタ』 佐藤 まどか／作 フレーベル館 913.64 守は、だれかに見られると顔が赤くなるのが悩みだ。小4になってからは、クラスでその事をからかわれるたびに周一が止めに来るので、注目されて困っている。 	『青いスタートライン』 高田 由紀子／作 ポプラ社 913.67 颯太はおばあちゃんのいる佐渡島で遠泳の大会に出場することを決める。自信がなかった颯太だが、コーチの夏生やいこのあおいたちと練習を重ね、本番を迎えた。 	2025 南草津図書館 小学校高学年向け 司書からの 夏のおすすめ本 		『ケンガイにっ！』 高森 美由紀／作 フレーベル館 913.67 俊は夏休みをばあちゃんの家で過ごすことになった。家族の気持ちがばらばらで、ネットの世界にこもりきりだった俊が、いなかの人たちと過ごす中で変わっていく。 	『窓の向こう、その先に』 田村 理江／作 岩崎書店 913.67 家の窓から駅をながめるのが好きな穂乃果は、いつも同じ電車に乗っているおじいさんが気になっていた。やがて、おじいさんと話をしてみたいと思うようになる。 
『ぼくがバイオリンを弾く理由』 西村 すぐり／作 ポプラ社 913.6 小6のカイトは広島のプロを離れ、神戸にバイオリン留学をしている。しかし、コンクールに落選したカイトはバイオリンを辞める決意をし、広島へ帰ることにする。 	『呼人は旅をする』 長谷川 まりる／著 偕成社 913.68 呼人とは何かを寄せてしまう体質の人。紫雨は、雨の呼人だと判明した一年前から旅をしている。同じ所にいると雨が降り続き、周りに迷わくをかけてしまうからだ。 	『リブリアの魔女』 白野 祐希／著 アリス館 913.67 魔法学院を卒業したメノアは、一人前の魔女になるため、伝説の魔導師シェリルに弟子入りをたのむ。ところが、弟子にするのは試験に合格してからだと伝えられる。 	『勇気を出して、はじめの一步』 本田 有明／作 小峰書店 913.68 トラウマに縛られる健人。足が不自由なアン。差別を受けるダニエル。三人はお互いに助け合い、励まし合って苦手なことに挑戦し、現状を変えていこうとする。 	『たとえリセットされても』 森川 成美／作 文研出版 913.67 転校してきたばかりの愛ちゃんは、かわいくて、勉強もできる。でも、何だかひみつがあるみたい。どんなひみつがあったとしても、ずっと友だちでいられるだろうか。 	『みかんファミリー』 椰月 美智子／著 講談社 913.64 中一の夏休みから、美琴の家族は母の友人家族と同居することになった。でも、新居に現れたのは同じ学校の生物オタク野々花。とまどう美琴の新生活は、どうなるのか。 
『はなしをきいて』 マギー・ホーン／著 理論社 933.74 ミドルスクールで人気者の女子が、SNS上で悪口を書き込まれたが、周囲は取り合わなかった。ヘイゼルは、傷ついた人ががまんするのはおかしいと行動を起こす。 	『天オルーシーの計算ちがい』 ステイシー・マカナルティ／著 講談社 933.72 ハ歳の時、雷に打たれて数学の天才になったルーシー。友だちがいなくても数学があれば幸せなのに、心配したおばあちゃんから中学校で友だちを作れと言い渡された。 	『サヨナラは言わない』 アントニオ・カルモナ／作 小学館 953.74 エリーズのパパはフランス人、ママは日本人。ママが死んで、パパは日本やママを思い出すものを禁止した。そんなある日、ソノカおばあちゃんが、日本からやってきた！ 	『給食が教えてくれたこと』 松丸 奨／著 くもん出版 374.94 学校給食のメニュー作りにはたくさんのルールがあります。そのルールの中で最高においしい組み合わせを考えるのが学校栄養士の仕事だ！と松丸先生は考えます。 	『美しい実験図鑑』 さとう かよ／著 新星出版社 407 化学実験、お菓子作り、生物の観察など幻想的で美しい34の実験を紹介した図鑑です。手順ごとに写真でわかりやすく解説しています。不思議で美しい実験に挑戦しよう！ 	『水とトイレがなかったら？』 石崎 洋司／作 講談社 517 田舎のおじいさんの家のトイレは「ぼっとん便所」。そんなトイレをきたないと思う春樹は、おじいさんと一緒に水とトイレの歴史をめぐるタイムトラベルに出かける。 